

# 6月新着図書

日野南コミュニティーハウス

おひとり2冊まで、2週間（新着本は1冊）借りられます。

## ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー

著者名：ブレイディみかこ

変わりゆく時代の中で、大切なことは何か。13歳になった「ぼく」の日常は、私たちに問いかける。80万人が読んだ成長物語、完結。



## マスカレード・ゲーム

著者名：東野圭吾

解決の糸口すらつかめない3つの殺人事件。捜査によって判明した共通点は、その殺害方法と、被害者はみな過去に人を死なせた人間であることだった。刑事・新田、再びホテル・コルテシアへ…。累計470万部突破シリーズ最新作、発売決定!



## 香君 下

著者名：上橋菜穂子

「飢えの雲、天を覆い、地は枯れ果て、人の口に入るものなし」—かつて皇祖が口にしたという言葉が現実のものとなり、次々と災いの連鎖が起きていくなかで、アイシャは、仲間たちとともに、必死に飢餓を回避しようとするのだが…。オアレ稲の呼び声、それに応えて飛来するもの。異郷から風が吹くとき、アイシャたちの運命は大きく動きはじめる。



## マイクロスパイ・アンサンブル

著者名：伊坂幸太郎

どこかの誰かが、幸せでありますように。失恋したばかりの社会人と、元いじめられっこのスパイ。知らないうちに誰かを助けていたり、誰かに助けられたり…。ふたりの仕事は交錯する現代版おとぎ話。付き合っていた彼女に振られた社会人一年生、どこにも居場所がないいじめられっ子、いつも謝ってばかりの頼りない上司……。でも、今、見えていることだけが世界の全てじゃない。優しさと驚きに満ちたエンターテインメント小説! 猪苗代湖の音楽フェス「オハラ☆ブレイク」でしか手に入らなかった連作短編がついに書籍化!

## 母の待つ里

著者名：浅田次郎

家庭も故郷もない還暦世代の3人の男女の元に舞い込んだ“理想のふるさと”への招待。奇妙だけれど魅力的な誘いに半信半疑で向かった先には、かけがえのない“母”との出会いが待っていた。彼らが見出す人生の道しるべとは? あなたを迎えてくれる場所が、ここにある。至高の名作誕生!

## 香君 上

著者名：上橋菜穂子

遙か昔、神郷からもたらされたという奇跡の稲、オアレ稲。ウマル人はこの稲をもちいて帝国を作り上げた。この奇跡の稲をもたらし、香りで万象を知るといふ活神“香君”の庇護のもと、帝国は発展を続けてきたが、あるとき、オアレ稲に虫害が発生してしまう。時を同じくして、ひとりの少女が帝都にやってきた。人並外れた嗅覚をもつ少女アイシャは、やがて、オアレ稲に秘められた謎と向き合っていくことになる。

## 八本目の槍

著者名：今村翔吾

石田三成とは、何者だったのか。加藤清正、片桐且元、福島正則ら 盟友「七本槍」だけが知る真の姿とは……。 「戦を止める方策」や「泰平の世の武士のあるべき姿」を考え、「女も働く世」を予見し、徳川家に途方もない「経済戦」を仕掛けようとした男。誰よりも、新しい世を望み、理と友情を信じ、この国の形を思い続けた熱き武將を、感銘深く描き出す正統派歴史小説。吉川英治文学新人賞受賞。



## 燕は戻ってこない

著者名：桐野夏生

北海道での介護職を辞し憧れの東京で病院事務の仕事に就くも、非正規雇用ゆえに困窮を極め、未知の「生殖医療ビジネス」に誘われる29歳女性・リキ。パレ工界の「サラブレッド」としてキャリアを積み、自らの遺伝子を受け継ぐ子の誕生を熱望する43歳男性・基。その妻で、不育症と卵子の老化により妊娠を諦めざるを得ず、「代理母出産」という選択をやむなく受け入れる44歳女性・悠子。それぞれのままならぬ現実と欲望が錯綜する、ノンストップ・ディストピア小説!